

ひめじ



市立高等学校の新設に関する 特別委員会を設置

令和6年第2回姫路市議会定例会の概要

- ・ 6月5日から28日まで24日間開催
- ・ 本会議では12人が質問
- ・ 補正予算などの議案38件を原案通り議決、請願1件を採択
- ・ 議員提出議案1件を可決

(書写山ロープウェイ)

第2回定例会

質疑・質問



録画中継を視聴できます。

6月13日、14日、17日の3日間にわたり12人の議員が議案や市政全般についての質問を行い、移住促進の取り組みや空き地問題、カスマーハラスメント（カスハラ）への対応などについて活発な議論を展開しました。その一部を紹介します。



部活動

持続可能な組織体制を

問 部活動の地域移行に向けた組織体制は。

答 部活動地域移行の措置と休日の新たな地域クラブ活動（姫カツ）の持続可能な運営体制の構築には、部局横断的体制による専門部署の設立が急務であると認識しており、他市町の組織体制を参考にし、専門部署の設立に向けた協議を進めていきたい。

問 地域クラブおよび指導者確保の取り組みは。

答 学校や中学校体育連盟と協議し、各競技における移行の方向性や必要な地域クラブ数について検討を進めており、今年度中に学校や関係団体に



姫路市水泳協会による合同練習の様子

具体案を示し、学校と地域が連携して地域クラブが確保できるように取り組んでいく。各地域クラブにおける指導者の確保策に向けては、姫カツ指導者と学校部活動の外部指導者が一体となった人材バンクの設立や指導者研修の開催など、指導者の質と量が確保できる体制を整えていきたい。



防災

災害時に適切な対応を

問 指定緊急避難場所に指定している大規模公園等での避難者支援は。

答 被災者が大規模公園等で車中泊やテント泊避難を選択することがあることは認識しており、その場合は仮設トイレや生活必需品等の支援を想定している。避難所外避難者への支援等については、現在国が検討を進めており、検討結果の内容を踏まえて地域防災計画に反映していきたい。

問 ひょう被害の状況は。

答 6月12日時点で罹災証明書の発給数559件、罹災届出証明書の発給数309件、電話や窓口での相談件数は2135件である。程度の小さな被害も多数生じているが全容把握は困難である。

問 ひょう被害の被災者への情報提供に問題があったのでは。

答 さまざまな課題が生じたと認識している。関係部局と緊密に連携し情報を分かりやすく市ウェブサイトに掲載するほか、市公式LINEなど

議員名（会派）	主な質疑・質問内容
竹中由佳（日本維新の会）	放課後児童支援員の処遇改善について／市職員に対する著しい迷惑行為への対応について
神頭敬介（姫路無所属の会）	通学路の安全対策－指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）設置－見守りカメラ設置／安全安心な姫路を目指して－災害発生時における避難所の設備の拡充－ひょう被害について
塚本進介（改革無所属の会）	観光産業への取組から地元経済を動かす／先端技術で姫路のデジタルリテラシーを高める／アクティブシニアとともに「こどもまんなか社会」を進める／特殊詐欺のような人災と向き合う
西村しのぶ（志政会）	教科用図書採択について／感染症の予防のための施策の実施に関する計画について／健康被害救済制度について／地方自治法の一部改正について
常盤真功（市民クラブ）	世界遺産登録30周年記念事業－姫路城の集客性向上－アクリエひめじの運営－動物園の活性化／人口減少社会への対応（居住、就労、脱炭素社会）／安全・安心な学校給食（働く環境、給食物資）
仁野央子（自由民主党）	人口減少社会／企業誘致策／準中型免許取得の普及促進／グリーンファミリー制度／防災／潜在的な待機児童／高齢難聴者の補聴器普及促進／動物愛護管理業務／香寺町の公共交通

も活用しプッシュ型で情報発信するなど、市民に寄り添った対応に努めていく。



移住支援

移住促進のためのPRを

問 移住支援金対象校区から京阪神等に通勤する移住希望者にとって通勤時間が負担とならないのか。

答 仕事を維持して移住したいというニーズがあると考え「グリーンファミリー制度（※）」で新幹線通勤費用を助成している。移住先によっては移住前より通勤時間がかかるケースもあるが、移住により通勤中のストレス軽減が図られるケースや、自然環境の豊かさ、地域のつながりの温かさや行政の支援など総合的な魅力があると考えられ、これらの魅力を発信していきたい。

移住者への就農支援は。

答 移住者を含む就農希望者に対し市の就農コンシェルジュや県の農業経営指導専門員による就農相談など相談支援体制の充実を図っている。本格的な就農希望者には、多様

な支援措置がある認定新規就農者への認定を見据えた技術や知識の習得を支援している。

移住者にはこの他に、市保有の農業機械を貸し出す「ひめじファーマースタート支援事業」を今年度から実施する予定である。

※グリーンファミリー制度：人口減少・少子高齢化の進行が顕著である郊外部の地域力の維持、向上を図り、本市の均衡ある発展を目的とした総合的な移住・定住の取り組み



健康

健康被害救済制度の周知を

申請の手順は。

答 予防接種健康被害救済制度は、市が窓口であるため、必要な人には申請書類一式を送付し、必要書類と併せて市に提出してもらい、県を経由して厚生労働省に送付している。医薬品副作用被害救済制度は窓口となっている医薬品医療機器総合機構（PMDA）を案内している。

健康被害が認定された後の対応は。

答 審査結果が市に届き次第、

直ちに申請者へ通知している。健康被害が認定された場合は、申請者からの支払いに関する書類の提出後、おおむね1ヵ月半～2ヵ月で支払いを完了している。

市民への制度周知は。

答 予防接種健康被害救済制度については、すべての予防接種時に配布する予診票および説明文に概要を記載している。医薬品副作用被害救済制度については、周知が十分でないことから、各施設へのポスター掲示やチラシ配置など、さらなる周知に努める。



放課後児童クラブ

待機児童の解消を目指して

問 待機児童が225人で5年度より100人近く増えた原因は。

答 例年に比べて1、2年生の利用率が高く、また特定のクラブでは例年の利用を上回る申請があったことや一部クラブでの職員の配置不足が原因となっている。

待機児童の解消方法は。

答 姫路市子ども・子育て支援事業計画に基づき、児童数

議員名（会派）	主な質疑・質問内容
白井義一（公明党）	これからの保育・教育―市立高等学校再編／次世代のスポーツ行政／孤独・孤立対策／共生社会の充実／地域団体DX／クーリングシュルター／コスプレイベント／市営住宅活性化／電動キックボード
三和衛（新生ひめじ）	人口減少社会に向き合う市政へ／小規模特認校制度／不登校児童生徒への支援／空き地の適正管理／適正な水道料金及び下水道使用料／自然災害への対応と今後の備え／書写の里・美術工芸館の方向性
小田響子（日本共産党議員団）	こども誰でも通園制度の問題点―目的―受入体制―負担増／放課後児童クラブの待機児童の早急な解消を―支援員の増配置と処遇改善を／新美化センター整備事業―公正公平な地域連絡調整会議を
岡部敦吏（日本維新の会）	地域における医療及び介護について／給食費無償化について
牧野圭輔（改革無所属の会）	姫路市の国際交流とグローバル人材の育成確保及び副市長人事について／辻井・田寺地内の浸水対策の遅れについて／開かれた姫路市教育委員会に向けた取組について
山口悟（市民クラブ）	保育人材への支援／部活動の地域移行・多様なニーズに合わせた姫カツ／児童生徒のICT端末の活用／誰一人取り残さないデジタル化の推進・高齢者に寄り添った体制

が増加傾向で、低学年の待機児童が発生しているクラブを優先して余裕教室の活用や専用施設の整備を行っている。

また、学校内で整備が困難な場合は、民間事業者の公募による提供体制の確保を進めており、同計画に挙がっていない校区も、待機児童が発生した際には児童数の推移を見極め、余裕教室等の活用により定員増を図るなどして対応している。今後も小学校に協力を要請し、余裕教室の活用を図っていく。

職員不足については、広報誌や市ウェブサイトを活用して募集しているが、引き続き確保に努めていく。



専用施設を整備した放課後児童クラブ



出産

出産現場を守り抜くために

問 専門病院数が少ない西播磨地域からの影響は。

答 姫路市を含む中播磨地域では、県下で唯一、母体の救急搬送が圏域内完結しているが、西播磨地域の患者の約90%を受け入れていることから、市内の分娩取扱施設の負担が大きくなっている。

問 周産期医療確保の取り組みは。

答 兵庫県保健医療計画は県が策定し推進するものであるが、同計画では播磨姫路医療圏域全体で推進方策を進めることとしている。

産科医の減少により分娩取扱施設数が減少する中、周産期医療の質の向上と安全性の確保のため、同計画に基づき、医師の勤務環境の改善、医療機関等の集約化や重点化を推進する必要があることから、姫路赤十字病院を中心に姫路聖マリア病院、県立はりま姫路総合医療センター、周産期医療関連の病院等と連携し、機能維持、人材確保などの方策について県や各医療機関、

圏域の市町がそれぞれの立場から推進していく必要があると考えている。



動物園

動物園の活性化を

問 本市から他園に移った動物の情報発信は。

答 6年6月時点で、ホッキョクグマ、チンパンジーやカピバラなど14種26点の動物を他園に貸し出している。

本市動物園のウェブサイト内に「姫ZOブログ」を掲載し、園内で飼育中の動物についての情報を週に2回程度発信しているが、今後は、希少動物として他園で繁殖のため頑張っている本市ゆかりの動物の近況についても、これまでのブログのほか、インスタグラムなどのSNSを活用し、積極的に情報発信をしていきたい。

問 動物園関連のグッズ販売は。

答 カプセルトイの機器を使用し、缶バッジを毎月、絵柄を更新しながら販売している。今後は、新たなグッズ制作の検討を行い、動物園の情報発信に活

用していきたいと考えている。



姫路動物園から名古屋市東山動植物園へ貸し出している「フブキ」の様子
©名古屋市東山動植物園



カスハラ

職員が働きやすい環境整備を

問 市民等による「カスタマーハラスメント（カスハラ）」への対応は。

答 職員がカスハラを正しく理解し、組織的対応ができるよう顧問弁護士による職員研修を実施しており、カスハラを行う相手に対しては、単独での対応から複数人対応に切り替え、誠実かつ毅然とした

態度で接するよう努めている。

また、相手の行為が明らかに犯罪行為に該当する場合に、警察へ通報するなど、必要な措置を講じている。

問 新たな取り組みは。

答 職員や市民にカスハラへの理解を促すため、カスハラ防止啓発ポスターを作成し、窓口等に掲示する。また、カスハラ対応マニュアルを作成するほか、法務専門員を講師として法的観点から過去の事例について、最適な対処法を学ぶ研修や、警察からの出向職員を講師として退去命令の方法や警察への通報の仕方などを学ぶ研修を実施する予定である。あわせて、防犯カメラや通話録音装置の設置を進める。

※カスタマーハラスメント（カスハラ）：顧客等からの著しい迷惑行為（暴行、脅迫、ひどい暴言、著しい不当な要求等）



特殊詐欺対策

特殊詐欺の撲滅を

問 特殊詐欺被害の現状は。
本市における5年度中の



消費者月間の街頭啓発キャンペーンの様子

特殊詐欺被害の認知件数は61件、被害総額は1億6000万円であり、特に高齢者を狙った被害が深刻である。

問 特殊詐欺で悪用されるプリペイドカードについてコンビニでの販売を停止できないか。

答 憲法で営業の自由が保障されており、民間事業者に販売の停止を求めるのは難しいと考えている。

問 警察等と連携した取り組みは。

答 警察や消費生活センターと連携し、街頭キャンペーンの実施や、警察官による高齢者の戸別訪問等での注意喚起を行うとともに、自動録音電話機等購入費助成制度の利用を促進し、被害の未然防止に努めている。

空き地

適正管理に関する条例制定を

問 管理不全土地等への対策は。

答 土地基本法における地方自治体の責務として、土地所有者による適正な土地の利用および管理を確保するため、必要な措置を講ずるよう努めることが規定されている。

本市では、雑草の繁茂等により適正に管理されていない空き地について自治会から依頼があれば、所有者を特定し、適正な管理を促すよう通知を行うほか、個人から相談があった場合も同様の対応が可能であることを周知している。

また、相続土地国庫帰属制度により、一定の要件を満たした土地は、国庫に帰属させることができるため、管理不全土地の増加が抑制されると考えている。

問 他都市で制定された空き地の適正管理に関する条例への認識と本市での条例制定は。

答 指導、勧告、命令などの規定が都市の状況に応じて設

けられているが、どの程度効果があるのか研究していきたい。

条例の制定については、所有者への通知や火災予防条例に基づく指導の効果を検証し、必要性を検討していく。



国際交流

多くの人の参加を

問 グローバル人材育成・確保促進プランとは。

答 本市では人づくり改革を重点政策とし、グローバル化や多様化に対応するため、外国人留学生の受け入れや高校生に対する国際教育が必要であると考えている。

プランには二つの事業があり、一つはグローバル人材育成事業で、市内の高校生や外国人留学生を対象にグローバルスキルの養成、キャリア形成の支援、高度外国人材の雇用促進、地元就職や移住定住の促進等に委託料1000万円を予算計上している。

もう一つは外国人留学生就学支援事業で、市内の学校法人が外国人留学生の就学や大学への進学をサポートするた

めの基金を創設した場合に市が基金の一部を支援するもので貸付金1000万円を予算計上している。

問 プランの対象者は。

答 国際交流に取り組む市内のすべての高校および高校生を対象としている。事業実施に当たっては積極的なPR等により多くの人の参加があるよう努めていく。



市営住宅

多様なニーズに応えるために

問 子育て支援型共同住宅推進事業の取り組み状況は。

答 5年12月に国から「公営住宅を活用した住まいの子育て支援実施要領」が示されたが、子育て世帯に対する優先入居の促進や入居収入基準の緩和については実施済みである。

住戸の整備については、転落防止対策や衝撃吸収床への改修などが対象であるが、現在これらを空き家住戸改修の内容としておらず実施していない。子育て世帯に限定した優先入居は実施していないが、他都市の状況やニーズ等を考



建て替え後の市営市川住宅新2号棟

慮し、調査研究していきたい。
問 増加する単身世帯向け住宅への取り組みは。

答 他都市が取り組んでいる既存住戸の小型化による住戸数の確保は、空き住戸の観点からも有効な手段であるが、本市の多世帯家族向けの住戸を分割すると、国が示す住生活基本計画の誘導居住面積水準を満たさないため、分割による単身用戸数の確保は考えていない。

本市が実施する建て替え・集約事業により単身者用住戸の整備を進めていきたい。

委員会等の活動(4月～6月)

委員会報告

各常任委員会を6月18日から20日までおよび25日に開催し、それぞれ付託された議案や請願等について活発な議論を展開しました。

議案が付託された五つの委員会の委員長口頭報告から、主要な要望事項を紹介します。

総務委員会

①姫路東消防署新庁舎からの緊急車両の出動について、現在アクリエひめじ駐車場の出庫時の混雑解消に係る検討が担当部局でなされているが、市民の命を守る緊急車両の出動が優先されるべきであるから、担当部局と丁寧な調整されたい。

また、同庁舎の建設場所は住宅街に近接していることから、出動の際は可能な限り幅の広い道路を選択されたい。

②姫路市総合計画「ふるさと・ひめじプラン2030」実施計画の改定について、総合計画は長期的な展望の下、目指す都市の姿を明確にし、その実現に向けたまちづくりを計

画的に進めるためのものであり、基本的には大きく変更すべきではないと考えるが、政策評価を踏まえて実施計画を見直す際には、変更した事業等について丁寧に説明されたい。

文教・子育て委員会

①国において教育・保育施設の保育士等の配置基準が引き上げられるため、姫路市児童福祉施設の設備及び運営に関する条例等の一部を改正するが、保育士等の人材確保のため、賃金等による処遇改善だけでなく、働きやすい環境を整備されたい。

②放課後児童クラブの待機児童は、6年5月1日時点で225人であり、早急な解消が求められているため、2年後に就学予定の児童の保護者に対し、事前の利用希望調査を行うなど、早い段階での利用希望者数の把握方法について検討されたい。

③給食室のドライ化および空調整備工事については、子どもたちにより安心で安全な給食を提供するため、早期の整

備完了に努められたい。

厚生委員会

①姫路市地区市民センター条例の一部を改正する条例は、市民センターの利用に係る料金を指定管理者の収入として収受させる利用料金制を導入するもので、今後支払う指定管理料は従前の使用料収入相当額を差し引いたものとするとのことであるが、利用料金制により指定管理者が持つ能力やノウハウが発揮され、結果的に市民サービスや施設利用率の向上が期待できることから、施設の特性等を踏まえた上で積極的な導入を図られたい。

②引きこもり支援等施策の適正な実施のために行った「姫路市人々のつながりに関する市民アンケート結果」については、その分析結果を生かし、民間団体等のさまざまな関係機関と効果的に連携・協働し、個々の当事者の状況に応じて寄り添うことのできる支援体制をしっかりと構築されたい。

経済観光委員会

①グリーンステーション鹿ケ

壺については、今後、公設民営での事業展開を予定しているとのことであるが、当該施設は、本市北部における地域活性化の希望の一つであることから、民間事業者のアイデアやノウハウを活用しながらしっかりと取り組まれたい。

②姫路特産の農水産物の知名度向上を目的に、姫路のめっちゃうま動画を姫路ケーブルテレビやYouTube等で配信しているが、市公式LINEも活用し、旬の食材を使った献立を配信するなど、姫路の特産物に関心を持ってもらえるような工夫を凝らした情報発信を検討されたい。

③勤労市民会館の廃止により、目的とする会議室を見つけることが市民の負担とならないよう、市内の会議室の空き状況の確認がしやすい会議室予約の仕組みづくりに努められたい。

予算決算委員会

①特別な体験の提供等によるインバウンド消費の拡大・質向上推進事業については、外国人富裕層向け宿泊施設の不足など、本市が抱える課題を踏まえ、創意工夫を凝らしな

がらしっかりと取り組まれたい。

②奨学学術振興事業特別会計について、原資となる株式配当が当初の収入見込み額を大幅に上回るため、補正予算により尾上学術振興助成事業費を500万円増額し、産学協同研究助成金の対象件数を6件から8件に拡大するが、市内の大学と播磨圏域連携中枢都市圏に所在する企業の共同研究に対してしっかりと支援するとともに、研究成果をきちんと確認するよう取り組まれたい。

付託議案のない建設委員会では次のような内容について議論しました。

建設委員会

①鉄道駅周辺整備事業の進捗状況について

②姫路市都市計画道路整備プログラム改訂について

③八丈岩山斜面崩落に伴う事務管理費用償還請求事件に係る判決について

人事（敬称略）

〈固定資産評価審査委員会委員〉

山下 哲

〈監査委員〉

常盤 真功
石見 和之

請願

本定例会で結果が出た請願は次の通りです。

採択

○義務教育費国庫負担制度の堅持、および負担率「二分の一」への復元と、三〇人以下学級の実現をはじめとする豊かな教育の保障を求めることについて（要望書を送付）

行政視察報告

議会活動の一層の充実を図るため、先進都市の優れた事業などを視察し、まちづくりに役立てていきます。

■改革無所属の会

3月25日～26日

▽国土交通省・離島航路の補助の現状
▽観光庁・観光産業の振興施策
▽文部科学

省・コミュニティスクール、義務教育学校、生成AIの教育利用、1人1台端末の日常的な活用（GIGAスクール構想）

■姫路無所属の会

3月26日～27日

▽三原市・移住定住支援事業補助金制度
▽周南市・道の駅ソレーネ周南の防災道の駅としての防災機能
▽下関市・インターネットによる委員会中継および配信、議会における電子採決

■新生ひめじ

5月8日～10日

▽熊本市・不登校児童生徒の支援
▽五島市・五島スマイルアイランド構想
▽春日市・議会報告会

■公明党

5月14日～15日

▽川口市・川口市立高等学校の統廃合
▽宇都宮市・道の駅うつのみやろまんちっく村、LRT車両
ライトライン見学

■自由民主党

5月27日～28日

▽金沢市・動物愛護管理セン

ターの取り組み
▽白山市・地産地消推進の取り組み

議会の動き

特別委員会を設置

市立高等学校の新設に関する事項について調査研究するため、新市立高等学校設置特別委員会を設置

市ウェブサイトで 政務活動費収支報告書等を公開

5年度政務活動費収支報告書等を公開します。

開始日：6年7月1日（月曜日）

（なお、議会事務局でも閲覧できます。）

▶議会事務局総務課 ☎221-2034



次の定例会は
9月上旬
開会予定です

詳しいことは議事課まで
お問い合わせください

☎221-2033

地方議会への参画促進を求める意見書

社会経済の急速な構造変化を背景に、地方公共団体の重要な意思決定を行う地方議会は、多様化する民意の集約と地方行政への反映が期待されており、その果たすべき役割と責任は重要性を増している。

このため、若者や女性、会社員など多様な人材の地方議会への参画を促進し、議会を活性化することは、多くの地方議会に共通の緊要な課題となっている。

しかしながら、最近の地方選挙においては、女性議員の躍進が見られる一方で、投票率の低下や無投票当選者の増加など、議会への関心の低下や議員のなり手不足が深刻化している。安心して議員に立候補し、議員活動を続けることができる環境を整えることは、多様で有為な人材の確保に大きく寄与すると考えられる。

よって、国民の幅広い層からの政治参加や地方議会における多様な人材確保の観点から、下記の事項について早急に実現するよう強く要望する。

記

- 1 地方議会の役割等が明確化された地方自治法の改正を踏まえた主権者教育を一層推進すること。
- 2 立候補に伴う休暇制度や議員活動のための休職、任期満了後の復職など、会社員が立候補しやすい環境を整備するとともに、厚生年金へ地方議会議員が加入できるための法整備を図ること。
- 3 政治分野における男女共同参画の推進を図るため、議員活動と出産・育児、介護等の両立やハラスメント防止のための取組に対して支援すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

<送付先>

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 内閣官房長官 総務大臣 財務大臣 厚生労働大臣

提出議案とその結果（令和6年第2回定例会）

提出議案38件のうち、36件については全会一致で可決、同意または承認しました。
賛否が分かれた議案とその結果は以下の通りです。

賛 否 が 分 か れ た 議 案		結 果	会 派 名								
番 号	件 名		公明	市民	自民	新生	維新	姫路	改革	志政	共産
議案第87号	兵庫県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議員提出議案 第1号	地方議会への参画促進を求める意見書について	可 決	○	○	○	○	×	○	○	○	×

会派の略称と人数

公明党	公明	8人	姫路無所属の会	姫路	3人
市民クラブ	市民	8人	改革無所属の会	改革	3人
自由民主党	自民	8人	志政会	志政	3人
新生ひめじ	新生	5人	日本共産党議員団	共産	2人
日本維新の会	維新	5人			

※ 賛否には議長（公明党所属）は含まれません。

賛否状況の表記

賛成は「○」、反対は「×」、
除斥は「除」、退席は「退」、
会派内で賛否が分かれた場合
等は「※」と表記しています。

すべての議案の結果および
議員ごとの賛否等の状況は
市ウェブサイトでご覧にな
れます。



姫路市議会議員を紹介します vol.4

市民の皆様の代表である45人の市議会議員を紹介します。
今号は次の4人です。

質問内容 ①自分の性格は？ ②趣味や特技は？
③市民の皆様へ熱いメッセージを！

前川 藤枝 議員（公明党）



言ってくださるよう頑張っています！

①明るく前向き？だと思います②
趣味は、スポーツ観戦と推理小説
を読むのが大好きです③幼い頃から、
地域の方々に育てていただいた「姫路っ子」です。お一人お一人に寄り添い「笑顔あふれる街姫路」に、姫路に住んで良かったと言

常盤 真功 議員（市民クラブ）



の課題を見つけ、一人でも多くの方が「住みたい、働きたい、訪れたい」と思うまちを目指し取り組んでいきます

①何事も一つ一つ丁寧に考えながら取り組むタイプだと思います②回数を重ねても上達しないゴルフと最近では定額利用サービスで昔の映画を見て楽しんでいます③皆様から頂く声から市の課題を見つ

仁野 央子 議員（自由民主党）



①根が真面目だとよく言われます。長所は素直なところ、短所は頑固なところ②趣味は自然散策と生物観察です。特技は子どもと動物に好かれやすいことです③市民の皆様の声に耳を傾けながら、現場主義で活動していきます。中長期的な目線で、お役に立てるよう頑張ります

阿山 正人 議員（市民クラブ）



をしっかりと行政につないでいきます！

①正義感が強い反面、涙もろく情に^{ほど}絆されやすい②特技は野球（高校時代は主将として春夏の甲子園出場、選手宣誓も経験）趣味はマラソン（フルマラソン17回完走）、ゴルフ、読書③責任ある現役世代の代表として、次世代に課題を先送りせず、市民の皆様の声をしっかりと行政につないでいきます！